

地域ケア会議の機能と実施状況

令和4年度 第1回 松戸市地域ケア会議
令和4年8月4日

松戸市 地域ケア会議の機能と構造

1. 個別課題
解決機能

2. ネットワーク
構築機能

3. 地域課題
発見機能

4. 地域づくり・
資源開発機能

5. 政策形成
機能

地域包括ケア
システム実現
による住民の
安心・安全と
QOLの向上

地域レベルの会議

資料2 別添2

地域個別ケア会議 (地域レベル)

- ◎役割：個別事例の課題の解決
専門職への職務を通じた
トレーニング (OJT)
- ◎メンバー：個別事例に関係する
幅広い地域の専門職等
(医療・介護関係者以外
も含む)
地域包括支援センター
(事務局)
- ◎開催回数：年4～6回程度

自立支援型個別ケア会議 (地域レベル)

- ◎役割：自立支援に資するケア
マネジメントの検討
- ◎メンバー：地域包括支援センター
指定介護予防支援事業所
リハビリ専門職等
- ◎開催回数：年12回程度

資料2 別添3

地域課題を明らかにし、
普遍化をはかる

地域包括ケア推進会議 (地域レベル)

- ◎役割：地域レベルの課題の解決
 - ・個別事例の検討から把握された課題
 - ・地域の専門職・関係者が把握した課題
- ◎メンバー：地域の専門職・関係者
地域包括支援センター (事務局)
- ◎開催回数：年2回程度

資料2 別添1

検討結果を個別支援に
フィードバック

市レベルの会議

地域課題を整理し、
市レベルの課題を検討

市地域ケア会議 (市レベル)

- ◎役割：市レベルの課題の解決
 - ・地域レベルでは解決できない課題
 - ・市全体で対応すべき課題
- ◎メンバー：関係団体・機関の代表等
- ◎事務局：松戸市(基幹型地域包括
支援センター)
- ◎開催回数：年2回程度

地域ケア会議では高齢者個人
に対する支援の充実と、それ
を支える社会基盤の整備を進
めていきます



資料2
地域レベルの会議における主な議論のまとめ

資料3
整理された市レベルの課題と解決に向けた議論

生活支援体制整備事業のイメージ（松戸市）

地域の意向・実情に応じて、人と人、人と資源が世代を超えて住民主体の活動を活発化し、地域の課題を地域で解決するとともに、日常生活圏域全体や市全域で解決すべき課題については、地域ケア会議に接続することによって、効果的・効率的に、社会資源の把握・開発など、生活支援体制の整備を推進していく。

ワーキングを通じた
生活支援体制整備

地域ケア会議を通じた
生活支援体制整備

高齢者支援連絡会を
通じた生活支援体制整備

1層

市全域

コーディネーター
基幹包括

市地域ケア会議（市レベル）

- ◎役割：市レベルの課題の解決
 - ・地域レベルでは解決できない課題
 - ・市全体で対応すべき課題
 - ※第1層協議体の役割も兼ねる
- ◎メンバー：関係団体・機関の代表等
- ◎事務局：松戸市（基幹型包括支援センター）
- ◎開催回数：年2回程度

2層

日常生活
圏域

コーディネーター
NPO

2層ワーキング

- ◎役割（H31年度～）
 - ・地域ニーズと地域資源の把握
 - ・資源開発や担い手の養成
- ◎メンバー
 - ・生活支援コーディネーター（第2層）
 - ・市職員（必要に応じて参加）
 - ・地域課題ごとに、地縁団体、市民活動団体、各分野の専門職等で組織する
- ◎事務局：まつどNPO協議会
- ◎開催回数：随時
- ◎開催地区：各15圏域

課題の共有と連携

地域レベルでは解決
できない課題

地域包括ケア推進会議（地域レベル）

- ◎役割：地域レベルの課題の解決
 - ・個別事例の検討から把握された課題
 - ・地域の専門職・関係者が把握した課題
 - ※第2層協議体の役割も兼ねる
- ◎メンバー：地域の専門職・関係者
地域包括支援センター（事務局）
- ◎開催回数：年2回程度

課題の共有と連携

高齢者支援連絡会

- ◎役割（H15年度～）
 - ・地域住民のネットワークの強化
 - ・見守り活動
 - ・社会資源の把握・運営協力等
- ◎メンバー
 - 町会・自治会、民生委員、地区社協、一般住民
- ◎事務局
 - 包括又は地区社協など
- ◎開催回数
 - 概ね月1回以上、会議又は研修会等を開催
- ◎開催地区
 - 9地区（明第2西、東部、常盤平、常盤平団地、五香松飛台、六実六高台、小金、小金原、新松戸）

個別事例の検討から
把握された地域レベルの課題

地域個別ケア会議（地域レベル）

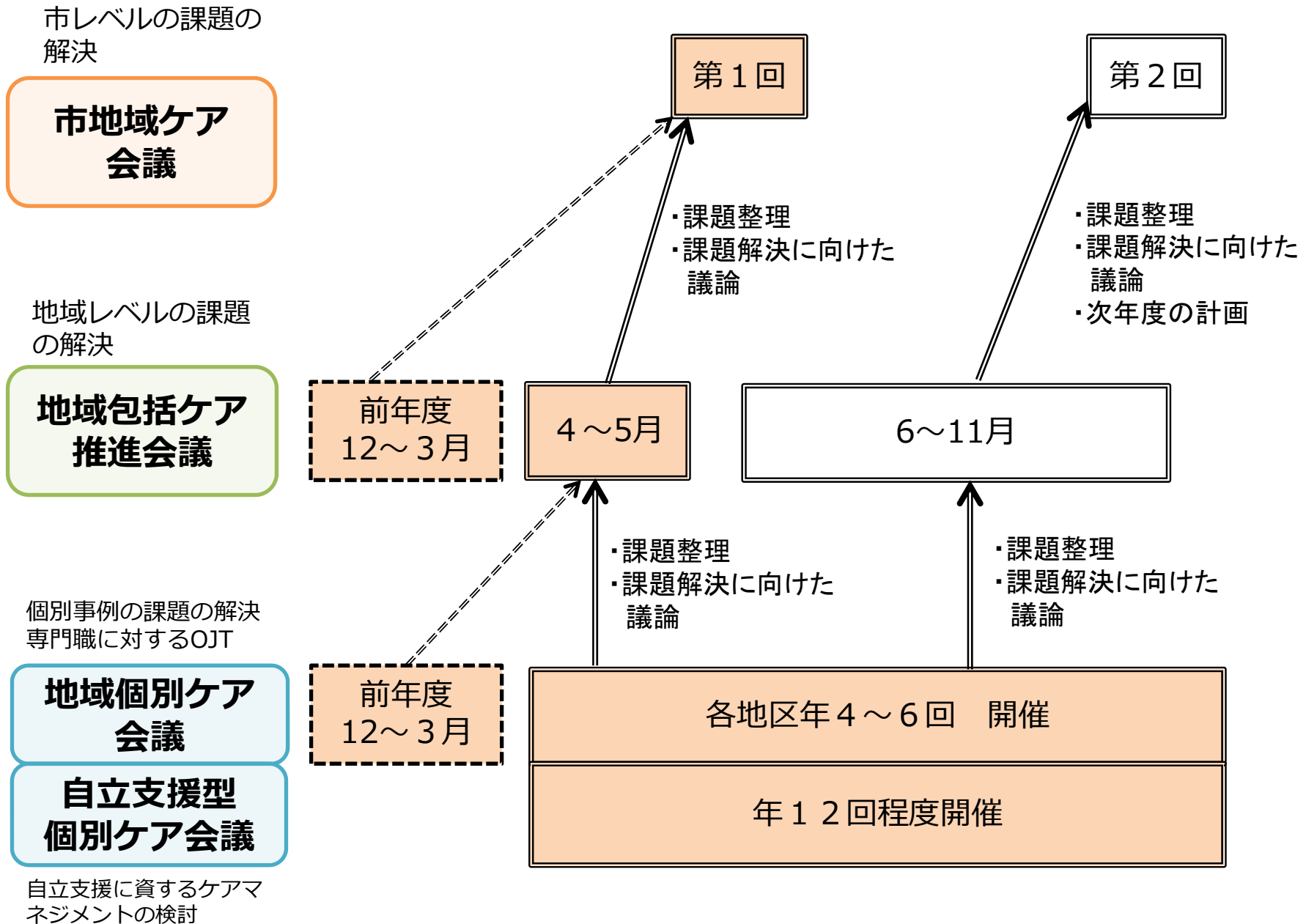
- ◎役割：個別事例（困難事例等）の課題の解決
専門職への職務を通じたトレーニング（OJT）
- ◎メンバー：個別事例に関係する幅広い地域の専門職（医療・介護関係者以外も含む）等
地域包括支援センター（事務局）
- ◎開催回数：年4～6回程度

自立支援型個別ケア会議（地域レベル）

- ◎役割：自立支援に資するケアマネジメントの検討
- ◎メンバー：地域包括支援センター（基幹型含む）
指定介護予防支援事業所
リハビリ専門職、管理栄養士
歯科衛生士、NPOなど
- ◎開催回数：年12回程度

連携

地域ケア会議の実施スケジュール



地域ケア会議開催状況（今回議事対象分）

【議事対象期間】第1回：前年12月～当年5月実施分

第2回：当年6月～11月実施分

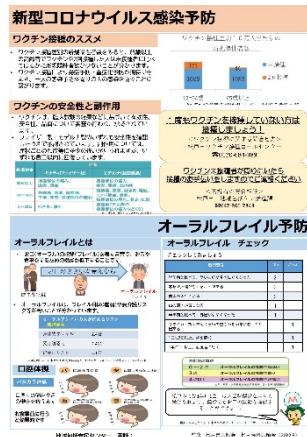
地域包括支援センター	地域包括ケア推進会議		地域個別ケア会議			自立支援型 個別ケア会議
明第1	R4.5.24		R4.1.27	R4.3.18		R4.4.12
明第2西	R4.5.11		R3.12.8	R4.3.9		
明第2東	R4.5.18		R4.1.19	R4.3.16		
本庁	R4.5.25		R4.1.26	R4.3.16		
矢切	R4.5.27		R4.1.21	R4.3.11		R4.1.11
東部	R4.3.9		R4.1.12	R4.5.12		
常盤平	R4.5.19		R4.1.20	R4.3.17		R4.5.10
常盤平団地	R4.4.7		R4.2.3	R4.3.3		
五香松飛台	R4.3.17	R4.5.19	R4.1.27			R4.2.8
六実六高台	R4.5.18		R4.1.19	R4.3.16		
小金	R4.3.30		R4.2.24			
小金原	R4.5.30		R4.1.12	R4.3.15		
新松戸	R4.5.19		R4.1.18	R4.3.15		R4.3.8
馬橋西	R4.5.27		R4.1.28	R4.3.25		
馬橋	R4.5.12		R4.1.6	R4.3.4		R3.12.14
開催回数および 検討事例の件数	16回		28回 56事例			6回 18事例

地域包括ケア推進会議や2層ワーキングでの検討・取組の推奨テーマ

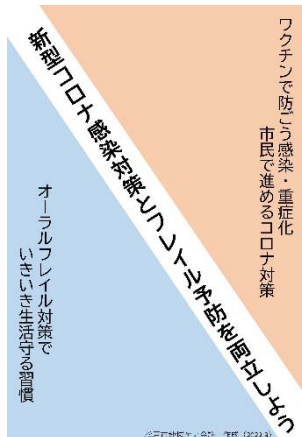
○地域共生社会の実現に向けた取組みへの着手

○フレイル・認知症などのリスク状態の早期発見

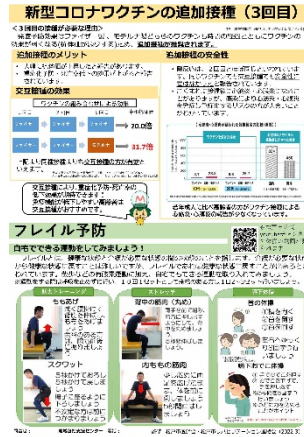
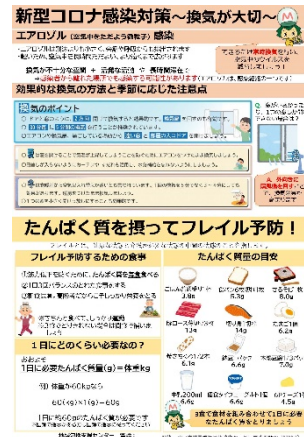
普及啓発リーフレットの作成



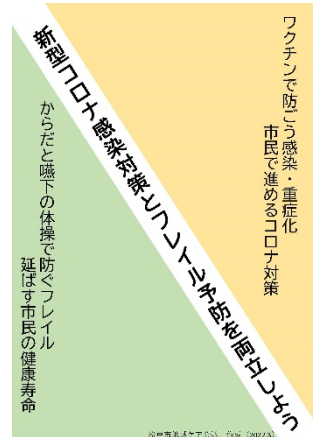
松戸市医師会・松戸歯科医師会



松戸市訪問看護連絡協議会・松戸市薬剤師会



松戸市医師会・松戸市リハビリテーション連絡会



【主な活用場面】

- ・ 地域ケア推進会議等で市地域ケア会議の報告および配布
- ・ 関係機関への配布
(医療機関・薬局・町会・介護サービス事業所等)
- ・ 体操教室や認知症予防教室の際、市民へ配布し説明
- ・ 自宅への戸別訪問の際、配布し説明

等